橋梁諸元と総合検査結果								
橋梁名	古里橋		路線名	中当基線		管轄	北海道	
所在地	自	幕別町忠類古里	距離標	自	km		幕別町	
	至			至	km			

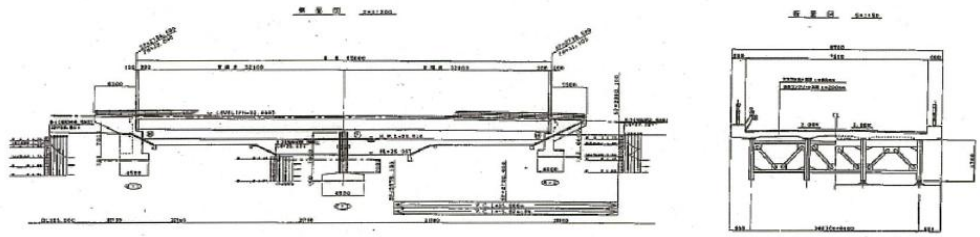
供用開始日	1997年	活荷重・等級	A活荷重	適用示方書	
橋長	65 m	総径間数	2 径間		
上部構造形式	鋼(鉄)リベット橋 I桁(非合成)	下部構造形式	逆T式橋台	基礎形式	

交通条件	調査年		大型車混入率	
	交通量	(昼間12時間)	荷重制限	

幅員			左側			中央帯	右側		
	全幅員	8.7 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		地覆幅
	有効幅員	7.5 m	0.6 m	m	3.75 m	m	3.75 m	m	0.6 m

海岸からの距離	m	緊急輸送路の指定	無	優先確保ルートの指定	
路下条件	河川・開水路・湖沼				

全体図



径間別一般図

橋梁諸元等データ

県名	北海道	地方公共団体名	幕別町	事務所名	

橋梁管理番号	01643101310	橋梁番号	0131		
橋梁名称	古里橋			カナ	ﾌﾙｻﾄﾊｼ
路線番号	1420	路線名	中当基線	カナ	ﾅｶﾄｳｷｾﾝ
架設年月	1997 年	月			
道路種別	市町村道 1級	現旧区分			

橋梁種別	橋	分割番号	0	分割区分	上下線一体
径間数	2	橋長	65 m		
全幅員	8.7 m	有効幅員	7.5 m		

左側	地覆幅	0.6 m	歩道	m	車道	3.75 m	中央帯	m
右側	地覆幅	0.6 m	歩道	m	車道	3.75 m		

所在地	幕別町忠類古里		距離標	km
緯度	42° 31′ 50″	経度	143° 22′ 58″	維持管理区分	B

塩害地域	無	海岸からの距離	m	塩害地域区分	

交通量12時間	台	大型車交通量24時間	台	センサス年度	年
架橋条件	河川・開水路・湖沼		緊急輸送路の指定	無	

管理水準	3種	道路規格			
交差物名称	当縁川				
除雪区分		橋面積m2	㎡	迂回路	有
適用示方書		設計活荷重	A活荷重		

路線重要度	非標準化	橋梁重要度	A種		
第三者被害	河川	活荷重対応	対応済み		
環境対策	環境対策済み橋梁、区域外橋梁			復旧難易度	容易

アルカリ骨材反応	

上部工諸元

2017/3/10

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋

構造体番号	完成年	材料区分	桁形式	桁本数	桁高(m)	主桁フランジ幅(m)	構造形式	床版材料	床版厚(cm)	床版防水	床版種類使用形式	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	起点側伸縮装置種類	終点側伸縮装置種類	主桁塗装面積(㎡)	主桁塗装年最新
1	1996	鋼(鉄)リベット橋	単純桁	4			鋼(鉄)リベット橋 I桁(非合成)	コンクリート系			場所打床版							

径間諸元

2017/3/10

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋

構造体番号	径間番号	支間長(m)	起点側躯体番号	終点側躯体番号	起点側支承種類	終点側支承種類
1	1		A1	P1		
1	2		P1	A2		

下部工諸元

2017/3/10

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋

躯体番号	完成年	材料区分	下部構造高(m)	下部構造形式	基礎形式	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	下部工塗装面積m2	下部工塗装年　最新
A1	1996	コンクリート		逆T式橋台						
A2	1996	コンクリート		逆T式橋台						
P1	1996	コンクリート		逆T式橋台						

補修履歴

2017/3/10

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋

部材種別	補修・補強 工法名称	構造体 番号	躯体 番号	補修完了 年月日	改良内容	耐震補修 適用示方書	補修補強 面積	工事費用 百万単位	補修改良目的	備考

塗装履歴

2017/3/10

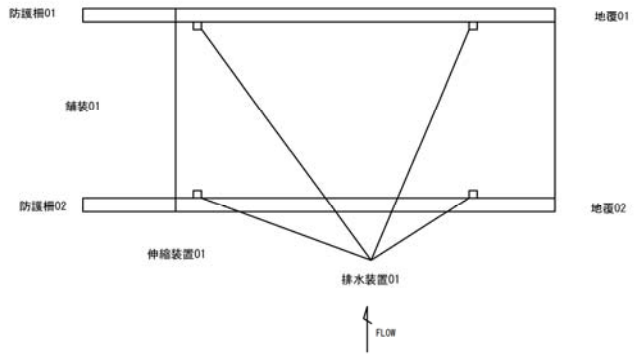
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋

上下部工区分	構造体番号	躯体番号	対象部材	塗装年月日	塗装費用百万単位	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	塗装面積㎡	備考

部材番号図					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

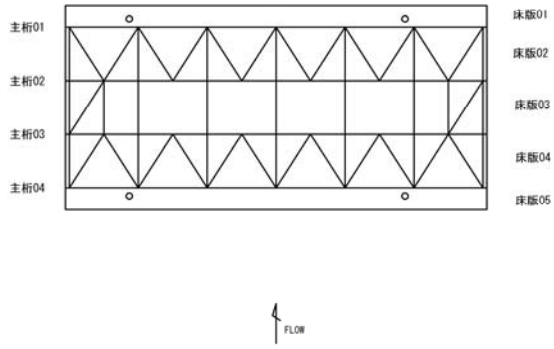
写真番号	1
径間番号	1

橋 面 工
（ 1 径 間 ）



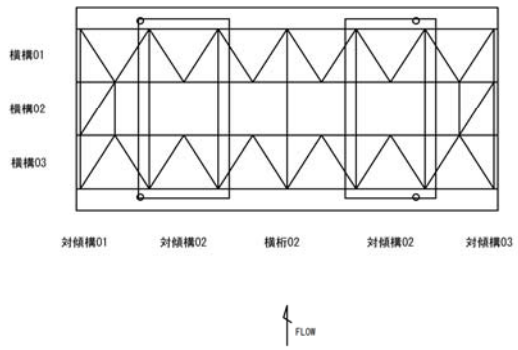
写真番号	2
径間番号	1

上 部 工 (1)
（ 1 径 間 ）



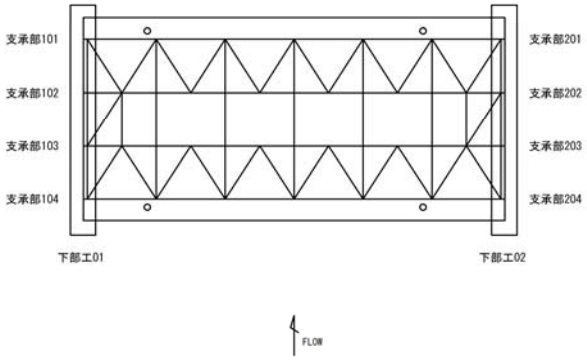
写真番号	3
径間番号	1

上 部 工 (2)
（ 1 径 間 ）



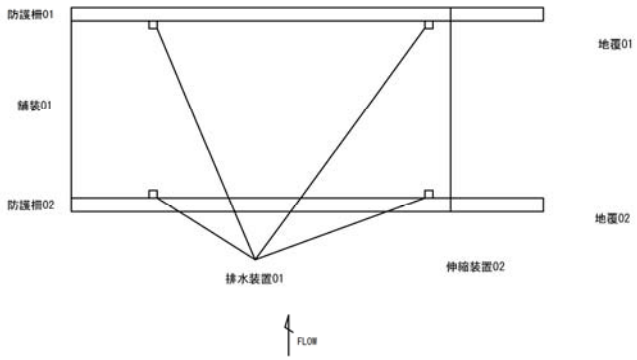
部材番号図					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

支承部・下部工
（1径間）



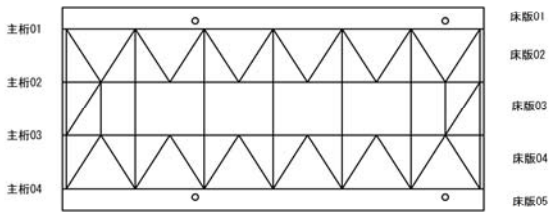
写真番号	4
径間番号	1

主桁・床版
（2径間）



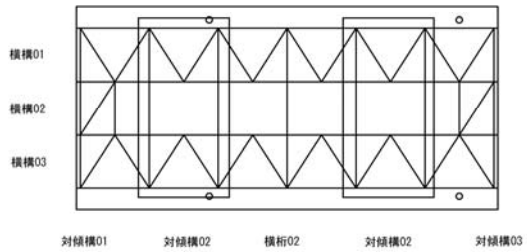
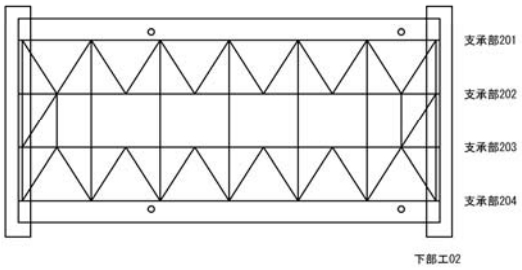
写真番号	5
径間番号	2

上部工（1）
（2径間）



写真番号	6
径間番号	2

部材番号図					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

上 部 工 (2) (2 径 間)  	写真番号	7
	径間番号	2
支 承 部・下 部 工 (2 径 間)  	写真番号	8
	径間番号	2

2017/3/10

全景					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

視点	起点全景
撮影日	2016/12/16

視点	起点左橋名板
撮影日	2016/12/16

視点	起点右橋名板
撮影日	2016/12/16

2017/3/10

全景					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

視点	側面下流
撮影日	2016/12/16

視点	側面上流
撮影日	2016/12/16

視点	終点全景
撮影日	2016/12/16

2017/3/10

全景					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

視点	終点左橋名板
撮影日	2016/12/16

視点	終点右橋名板
撮影日	2016/12/16

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	1
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

左側全景

撮影ポイント	左側全景
写真番号	2
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

A1伸縮装置全景

撮影ポイント	左側全景
写真番号	3
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	伸縮装置
部材番号	01
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間橋面工-左側全景

メ モ

漏水　d

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	4
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	高欄・防護柵
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-左側全景	
メ モ	
腐食　b 防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	5
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-左側全景	
メ モ	
遊離石灰　b L=600	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	6
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-左側全景	
メ モ	
遊離石灰　b L=200	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	7
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-左側全景	
メ モ	
遊離石灰　b L=300	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	8
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
右側全景	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	9
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	高欄・防護柵
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
腐食　b 防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	右側全景
写真番号	10
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
ひびわれ b W=0.25mm	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	11
径間番号	1
撮影日	2016/12/16
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
写真10 近景	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	12
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	右側全景
写真番号	13
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=400	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	14
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=400	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	15
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	16
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	17
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

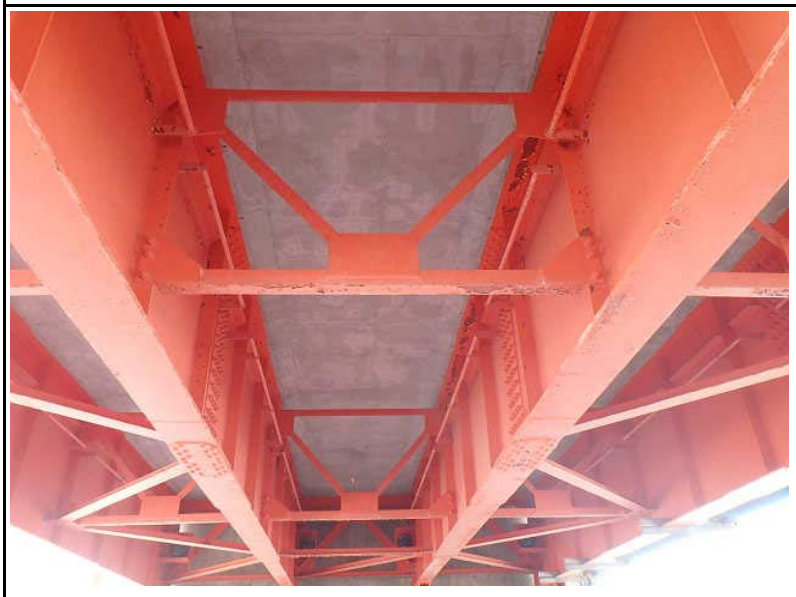
撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	18
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	19
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化 b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	20
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	対傾構
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化 b	



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	21
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	対傾構
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化 b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	22
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	02
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-起点へ向けて

メ モ

防食機能の劣化　b

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	23
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-起点へ向けて

メ モ

遊離石灰　b
L=700

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	24
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-起点へ向けて

メ モ

写真23　近景

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	25
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	101
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	26
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	102
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	27
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	103
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	28
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	104
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	29
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-起点へ向けて

メ モ

落橋防止装置
防食機能の劣化

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	30
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-起点へ向けて

メ モ

落橋防止装置
防食機能の劣化

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	31
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	32
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	33
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置(G4) 欠損	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	34
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
橋歴板	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	35
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
塗歴板	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	36
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	37
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

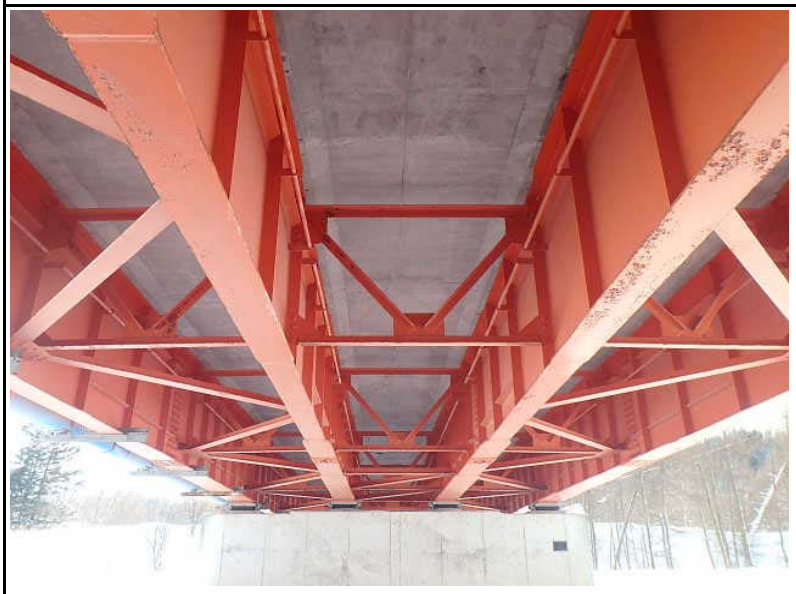
撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	38
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	39
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	40
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	主桁
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	



撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	41
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	対傾構
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	42
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰　b L=300	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	43
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	44
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d W=0.10mm	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	45
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d W=0.10mm	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	46
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d W=0.10mm	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	47
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
写真44,45,46 近景	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	48
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=650	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	49
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-終点へ向けて

メ モ

遊離石灰　b
L=300

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	50
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-終点へ向けて

メ モ

遊離石灰　b
L=300

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	51
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	

関連損傷図名

1径間上部工-終点へ向けて

メ モ

補強部材の損傷　c
L=1000

2017/3/10

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	52
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	支承部
部材番号	201
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	53
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	支承部
部材番号	202
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	54
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	支承部
部材番号	203
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

2017/3/10

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	55
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	支承部
部材番号	204
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	56
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
A1全景	

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	57
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	下部工
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メ モ	
ひびわれ d W=0.35mm	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	58
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	下部工
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メ モ	
写真57 近景	

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	59
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	下部工
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メ モ	
ひびわれ a W=0.15mm	

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	60
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	下部工
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メ モ	
ひびわれ d W=0.35mm	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	61
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	下部工
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メ モ	
写真60　近景	

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	62
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
橋歴板	

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	63
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
P1BP全景	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	64
径間番号	1
撮影日	2017/01/18
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

橋歴板

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	65
径間番号	1
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

P1EP全景

撮影ポイント	左側全景
写真番号	66
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

左側全景

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	67
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
A2伸縮装置全景	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	68
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	伸縮装置
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
漏水 d	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	69
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	伸縮装置
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
漏水 d	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	70
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	高欄・防護柵
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
腐食 b 防食機能の劣化 b	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	71
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	地覆
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
ひびわれ b W=0.2mm	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	72
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	73
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	下部工
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	74
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
舗装の異常 b W=3.0mm	

撮影ポイント	左側全景
写真番号	75
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
写真74 近景	

2017/3/10

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	76
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
舗装の異常 d W=5.0mm	

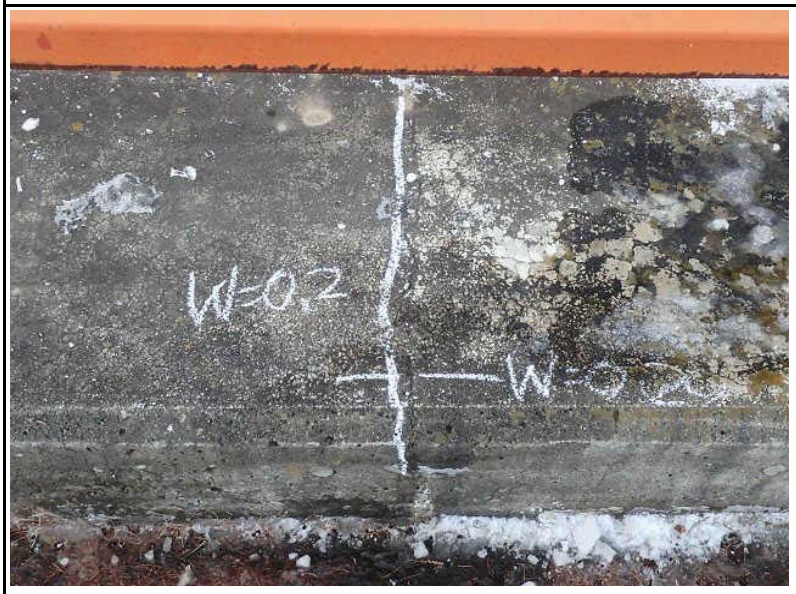
撮影ポイント	左側全景
写真番号	77
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メ モ	
写真76 近景	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	78
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
右側全景	

2017/3/10

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	右側全景
写真番号	79
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	高欄・防護柵
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
腐食　b 防食機能の劣化　b	



撮影ポイント	右側全景
写真番号	80
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
ひびわれ　b W=0.2mm	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	81
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
ひびわれ　b W=0.25mm	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

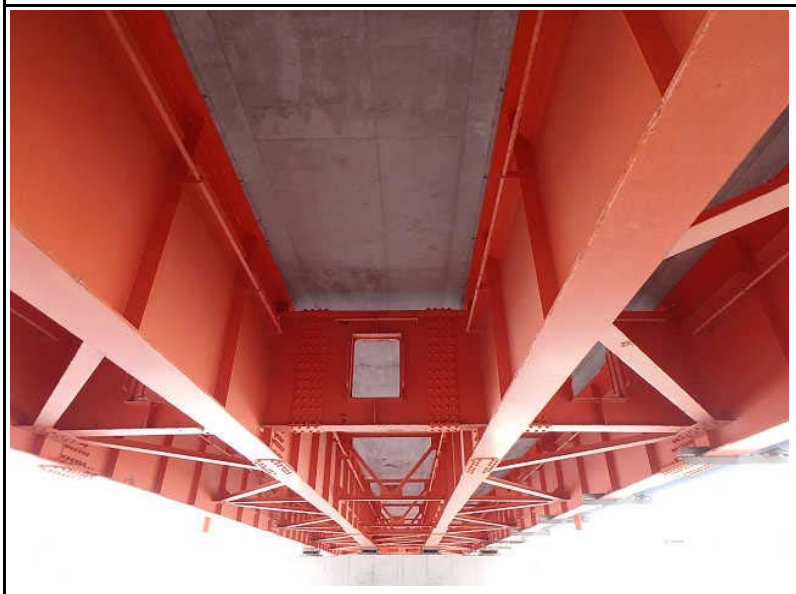
撮影ポイント	右側全景
写真番号	82
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=500	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	83
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	地覆
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

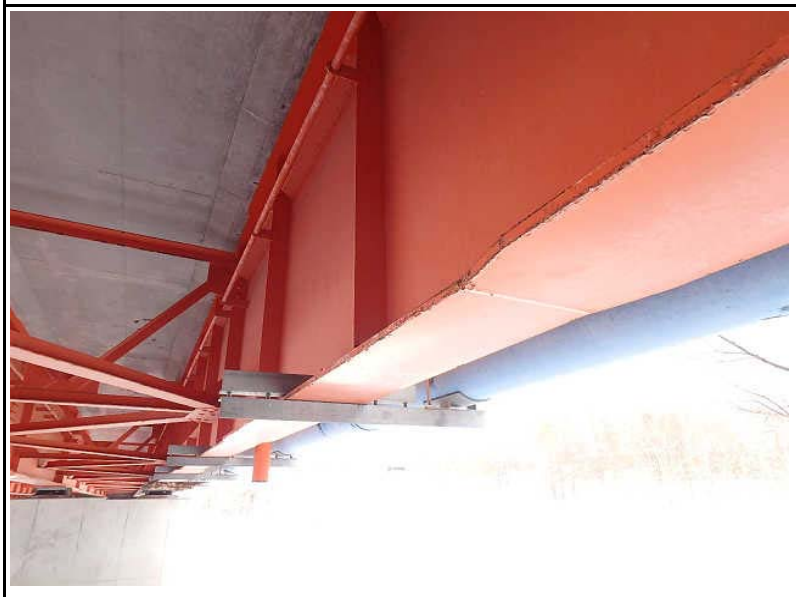
撮影ポイント	右側全景
写真番号	84
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
舗装の異常 b W=3.0mm	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	右側全景
写真番号	85
径間番号	2
撮影日	2016/12/16
部材名称	舗装
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メ モ	
写真84　近景	



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	86
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	87
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	88
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	89
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	90
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	91
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横桁
部材番号	02
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

防食機能の劣化　b

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	92
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	対傾構
部材番号	02
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

防食機能の劣化　b

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	93
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	01
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

防食機能の劣化　b

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	94
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	95
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	96
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰　b L=600	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	97
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	98
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	主桁
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d W=0.10mm	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	99
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d W=0.10mm	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	100
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	04
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

床版ひびわれ　d
W=0.10mm

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	101
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

写真98,99,100　近景

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	102
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	主桁
部材番号	03
損傷発生位置	

関連損傷図名

2径間上部工-起点へ向けて

メ モ

鉄筋露出　c
100×750

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	103
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
写真102　近景	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	104
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰　b L=1000	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	105
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
写真104　近景	

2017/3/10

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	106
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=550	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	107
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	床版
部材番号	05
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=600	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	108
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
L側添架物全景	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	130
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	対傾構
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化 b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	109
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	110
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化 b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	111
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	112
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	113
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	主桁
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	114
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	対傾構
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	115
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	01
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	116
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	117
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	横構
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
防食機能の劣化　b	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	118
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	201
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	119
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	202
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

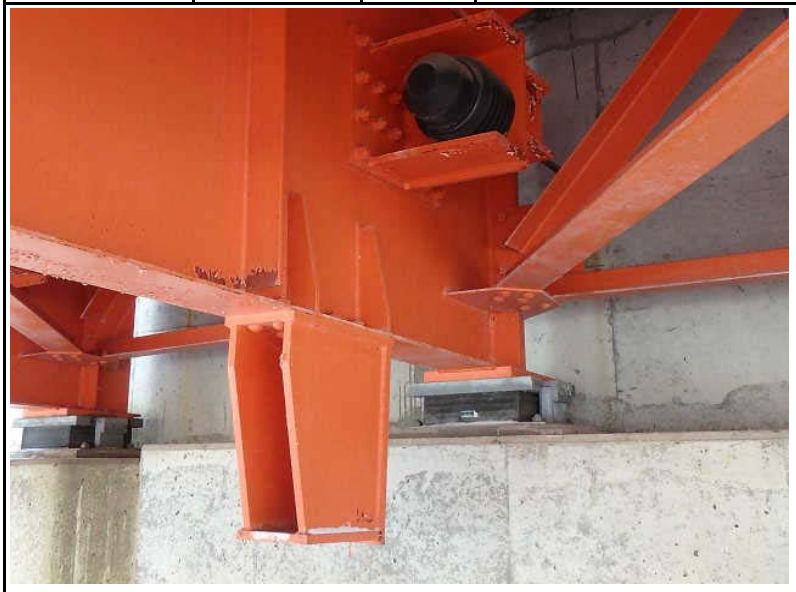
撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	120
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	203
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	121
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	支承部
部材番号	204
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	122
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線



撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	123
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	124
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	125
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置 防食機能の劣化	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	126
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メ モ	
落橋防止装置(G1～G4) 欠損	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	127
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
L側添架物全景	

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	128
径間番号	2
撮影日	2017/01/23
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
A2全景	

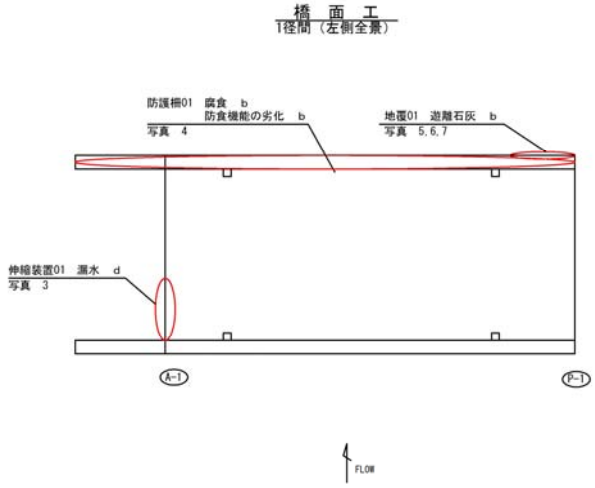
2017/3/10

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線

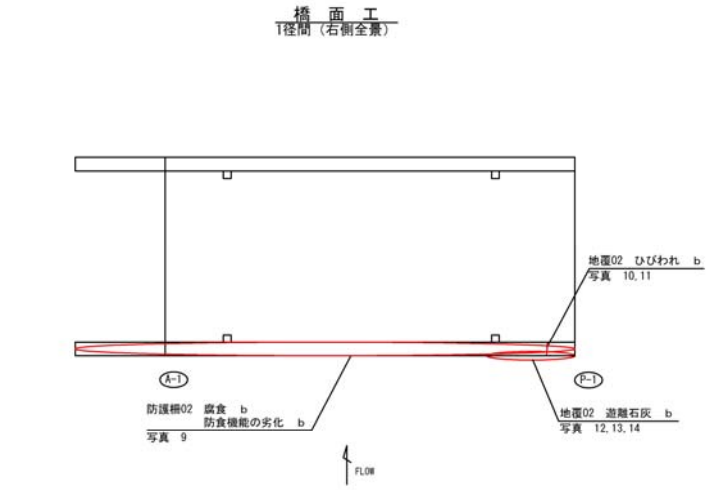
撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	129
径間番号	2
撮影日	2017/01/18
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
橋歴板	

損傷図

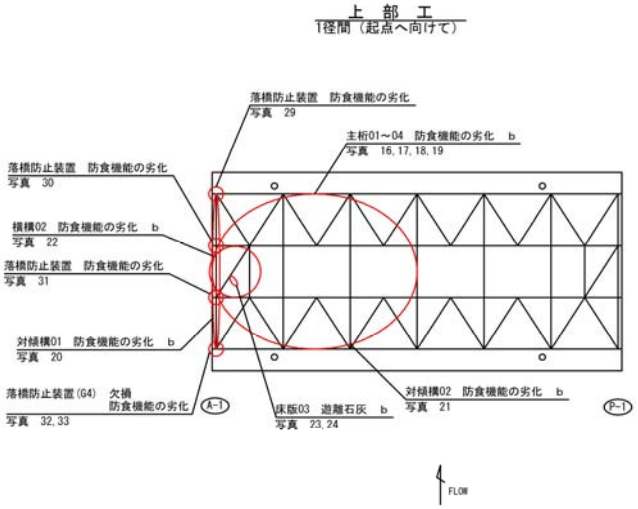
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線



撮影ポイント	左側全景
写真番号	1
径間番号	1
損傷図名	
1径間橋面工-左側全景	
メモ	



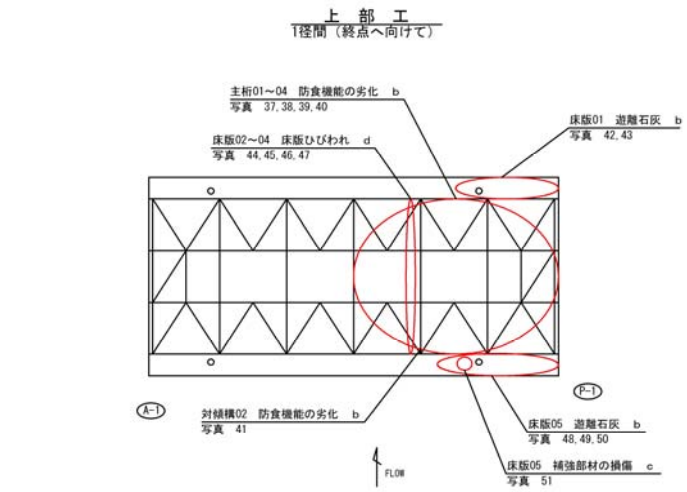
撮影ポイント	右側全景
写真番号	2
径間番号	1
損傷図名	
1径間橋面工-右側全景	
メモ	



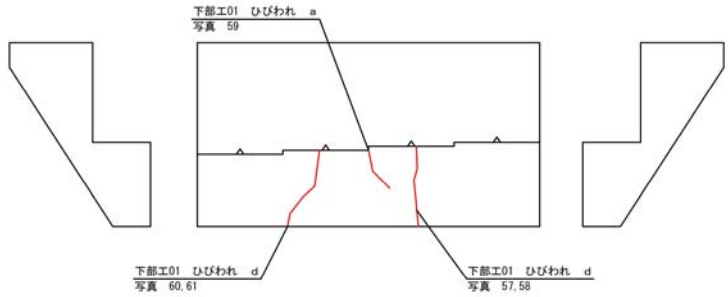
撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	3
径間番号	1
損傷図名	
1径間上部工-起点へ向けて	
メモ	

損傷図

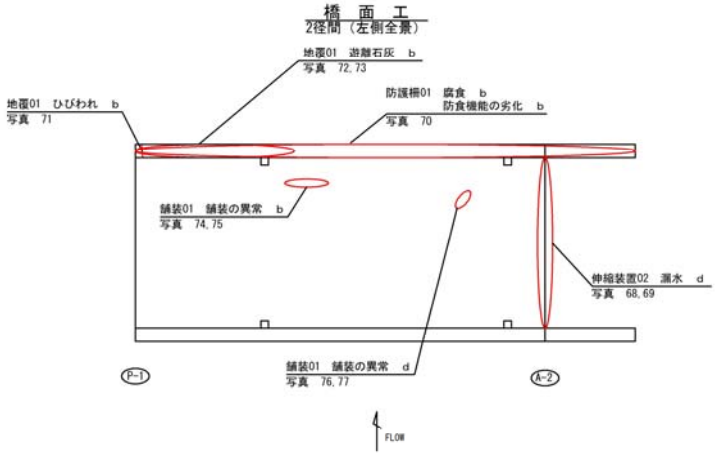
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線



撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	4
径間番号	1
損傷図名	
1径間上部工-終点へ向けて	
メモ	

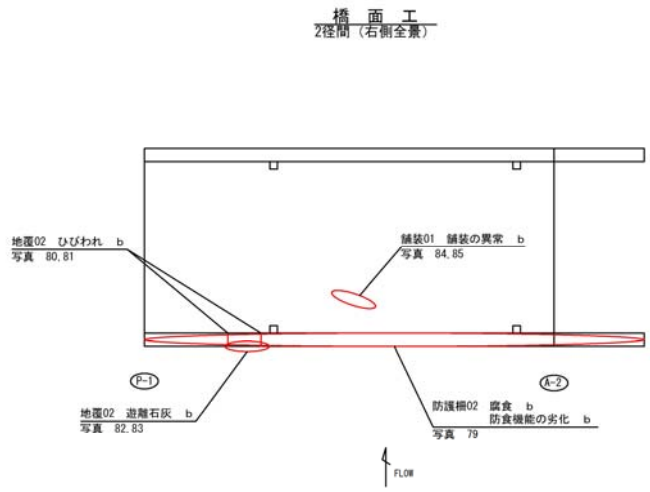


撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	5
径間番号	1
損傷図名	
1径間下部工-起点側斜め	
メモ	

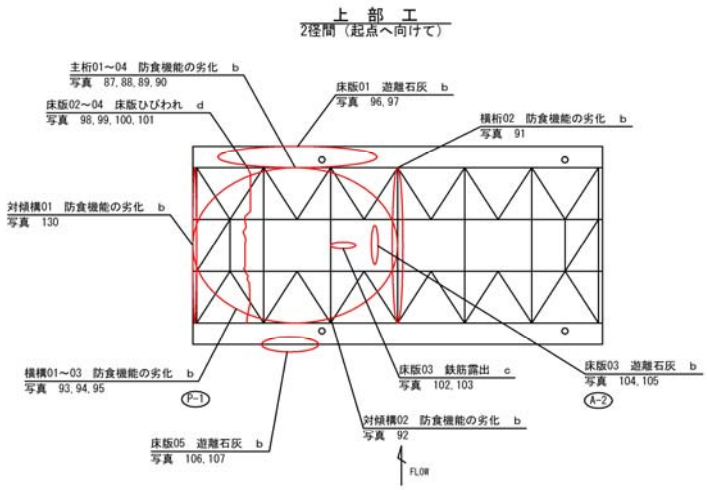


撮影ポイント	左側全景
写真番号	6
径間番号	2
損傷図名	
2径間橋面工-左側全景	
メモ	

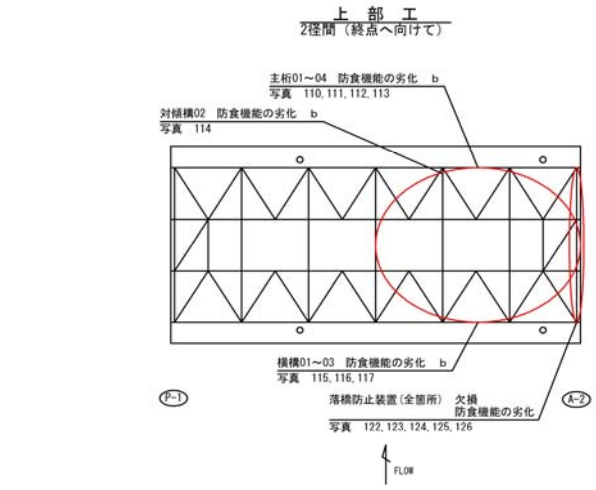
損傷図					
橋梁管理番号	01643101310	橋梁名	古里橋	路線名	中当基線



撮影ポイント	右側全景
写真番号	7
径間番号	2
損傷図名	
2径間橋面工-右側全景	
メモ	



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	8
径間番号	2
損傷図名	
2径間上部工-起点へ向けて	
メモ	



撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	9
径間番号	2
損傷図名	
2径間上部工-終点へ向けて	
メモ	

橋梁管理番号		橋梁名											調査年度		上部工構造形式								
01643101310		古里橋											2016		鋼(鉄)リベット橋 I桁(非合成)								
点検日		2017/1/18				点検会社名							北王コンサルタント株式会社										
調査結果		径間番号		1		点検者							加藤 晋										
		鋼 部 材 の 損 傷					コンクリート部材の損傷				その他				共 通								備考
		①腐食	②亀裂	③ゆるみ・脱落	④破断	⑤防食機能の劣化	⑥ひびわれ	⑦うき・剥離・鉄筋露出	⑧漏水・遊離石灰	⑨床版ひびわれ	⑩遊間の異常	⑪路面の凹凸	⑫舗装の異常	⑬支承部の機能障害	⑭補修・補強材の損傷	⑮定着部の異常	⑯変色・劣化	⑰漏水・滞水	⑱変形・欠損	⑲土砂詰まり	⑳沈下・移動・傾斜	㉑洗堀	
主桁	01	a	a	a	a	b									a				a				
主桁	02	a	a	a	a	b									a				a				
主桁	03	a	a	a	a	b									a				a				
主桁	04	a	a	a	a	b									a				a				
横桁	01	―	―	―	―	―									―				―				
横桁	02	a	a	a	a	a									a				a				
横桁	03	―	―	―	―	―									―				―				
対傾構	01	a	a	a	a	b									a				a				
対傾構	02	a	a	a	a	b									a				a				
対傾構	03	a	a	a	a	a									a				a				
横構	01	a	a	a	a	a									a				a				
横構	02	a	a	a	a	b									a				a				
横構	03	a	a	a	a	a									a				a				
床版	01							a	b	a					a	a	a	a	a				
床版	02							a	a	d					a	a	a	a	a				
床版	03							a	b	d					a	a	a	a	a				
床版	04							a	a	d					a	a	a	a	a				
床版	05							a	b	a					c	a	a	a	a				
下部工	01						d	a	a						a	a	a	a	a		a	a	
下部工	02						a	a	a						a	a	a	a	a		a	a	
支承部	101	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	102	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	103	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	104	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	201	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	202	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	203	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	204	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
伸縮装置	01	a	a	a	a	a					a	a					a	d	a	a			
伸縮装置	02	a	a	a	a	a					a	a					a	a	a	a			
高欄・防護柵	01	b	a	a	a	b	a	a	a						a				a				
高欄・防護柵	02	b	a	a	a	b	a	a	a						a				a				
地覆	01	a	a	a	a	a	a	a	b						a		a		a				
地覆	02	a	a	a	a	a	b	a	b						a		a		a				
排水装置	01	a	a	a	a	a											a	a	a	a			
舗装	01											a	a					a					
その他		・落橋防止装置:防食機能の劣化、欠損																					

橋梁管理番号		橋梁名													調査年度	上部工構造形式								
01643101310		古里橋													2016	鋼(鉄)リベット橋 I桁(非合成)								
点検日		2017/1/18				点検会社名	北王コンサルタント株式会社																	
調査結果		径間番号	2			点検者	加藤 晋																	
		鋼 部 材 の 損 傷					コンクリート部材の損傷				その他				共 通									備考
		①腐食	②亀裂	③ゆるみ・脱落	④破断	⑤防食機能の劣化	⑥ひびわれ	⑦うき・剥離・鉄筋露出	⑧漏水・遊離石灰	⑨床版ひびわれ	⑩遊間の異常	⑪路面の凹凸	⑫舗装の異常	⑬支承部の機能障害	⑭補修・補強材の損傷	⑮定着部の異常	⑯変色・劣化	⑰漏水・滞水	⑱変形・欠損	⑲土砂詰まり	⑳沈下・移動・傾斜	㉑洗堀	
主桁	01	a	a	a	a	b									a				a					
主桁	02	a	a	a	a	b									a				a					
主桁	03	a	a	a	a	b									a				a					
主桁	04	a	a	a	a	b									a				a					
横桁	01	―	―	―	―	―									―				―					
横桁	02	a	a	a	a	b									a				a					
横桁	03	―	―	―	―	―									―				―					
対傾構	01	a	a	a	a	b									a				a					
対傾構	02	a	a	a	a	b									a				a					
対傾構	03	a	a	a	a	a									a				a					
横構	01	a	a	a	a	b									a				a					
横構	02	a	a	a	a	b									a				a					
横構	03	a	a	a	a	b									a				a					
床版	01							a	b	a					a	a	a	a	a					
床版	02							a	a	d					a	a	a	a	a					
床版	03							c	b	d					a	a	a	a	a					
床版	04							a	a	d					a	a	a	a	a					
床版	05							a	b	a					a	a	a	a	a					
下部工	01						―	―	―						―	―	―	―	―		―	―		
下部工	02						a	a	a						a	a	a	a	a		a	a		
支承部	101	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	102	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	103	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	104	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	201	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	202	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	203	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
支承部	204	a	a	a	a	a								a			a			a	a			
伸縮装置	01	―	―	―	―	―					―	―					―	―	―	―				
伸縮装置	02	a	a	a	a	a					a	a					a	d	a	a				
高欄・防護柵	01	b	a	a	a	b	a	a	a						a				a					
高欄・防護柵	02	b	a	a	a	b	a	a	a						a				a					
地覆	01	a	a	a	a	a	b	a	b						a		a		a					
地覆	02	a	a	a	a	a	b	a	b						a		a		a					
排水装置	01	a	a	a	a	a											a	a	a	a				
舗装	01											a	d					a						
その他		・落橋防止装置:防食機能の劣化、欠損																						